

# 10

## 三宿四二〇商店会

### ガミカレー



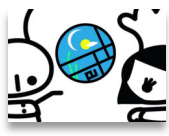
「防災フェア」  
2025/1/15(土) At 世田谷公園  
「米粉のカレーパン」三軒茶屋のカレー屋ガミカレーのグルテンフリーの焼きカレーパンを販売します。お召し上がりください。

### AZUMAYA



「いつでも、どこでも、おいしく、そしてお気軽に」をコンセプトに、おにぎりや豚汁を販売しています。

### cotta



最大10名がご利用いただける、とろろ料理・焼酎をメインとした居酒屋です。イベントでは昔懐かしい綿あめを販売いたします。

### スパイスマジック



三宿の本格インド料理店。防災イベントでは特別メニューを取り揃えます。

### おもしろキッズ体操教室



世田谷公園すぐ近くで子供向け体操教室を運営しております「おもしろキッズ」です。運動を通じて自信や自己肯定感を育みます。

# 11

## 世田谷公園に出店しているキッチンカー

### シーブリーズ



欧風カレープレート  
ハンバーグプレート等

### Sun2Diner



ハンバーガー  
チーズバーガー  
テリヤキバーガー等

### ISOのケバブ



ケバブサンド  
トルコアイス  
ロングポテト等

### みなせん367号



いか焼き、ぶた焼き  
パンダ焼き  
かき氷等

### kiki's kitchen



クレープ

※この「世田谷公園に出店しているキッチンカー」は、都合により出店がないことや販売メニューが変更になるなどの可能性があります。

# 8

## 世田谷区 防災街づくり課



### 耐震実験 ピノキオぶるる

木造住宅倒壊模型『ピノキオぶるる』を実際に揺らして、地震が起きた時に建物がどのように揺れ、倒れるのか体験してみませんか？古い建物がどれだけ地震に弱いか、補強された建物がどれだけ

強くなるか、これを見れば分かります。無料の耐震診断や、耐震改修等助成金のパンフレットもご用意しておりますので、是非お越しください。

# 9

## 世田谷総合支所地域振興課

### 「在宅避難」の備えは万全ですか？

災害時は「在宅避難」が推奨されます。

日頃から備えていれば、災害時も普段（平常時）と同じく「過ごし慣れた『お家』」で避難生活を送ることができます。



この「在宅避難」について紹介している冊子の「災害時の新常識は『家』で備える」をご覧くださいながら、「在宅避難」について考えましょう。

トークセッション（@イベント本部）  
第1部 11:00 第2部 13:00

※いずれも10分程度

### たくさんの「防災体験」を！

## 防災ワードラリー

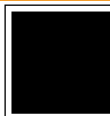
中学生以下  
200名  
限定

各ブースで防災体験やクイズ・質問に答えていただくことでスタンプをゲットできます。スタンプをすべてゲットした方には防災グッズをプレゼントします！

※防災グッズのプレゼントは、先着ですべてのスタンプが押印された台紙を本部テントにお持ちくださった方（先着200名様）へのお渡しとなります。  
※本企画は内容が変更になる場合があります。

### アンケートに答えて防災啓発品をゲット！

右記の二次元コードからアンケートに回答して、本部テントで完了画面をご提示いただくと、防災啓発品をお渡しいたします。（※数に限りがあります）



# 防災フェア

世田谷地域

令和7年3月15日 土

午前10時～午後2時

世田谷公園

主催

世田谷区世田谷総合支所地域振興課

# 1 トヨタモビリティ東京(株)若林淡島通り店



## クラウンFCEVによる給電デモ

クラウンFCEV(燃料電池自動車)を展示し、給電デモを実施します。併せて、燃料電池自動車の仕組みを学んでいただきたく、簡易燃料電池教室を実施します。

※上記写真はイメージです

# 2 (株)アド・クリエーション



## いつももしものおうち防災

おうち防災では、安心と暮らしの質の両方が大切。生きるために必要不可欠な「電気」と「水」の備えについて、いつも使えて、もしもの安心に役立つ情報をご紹介します!

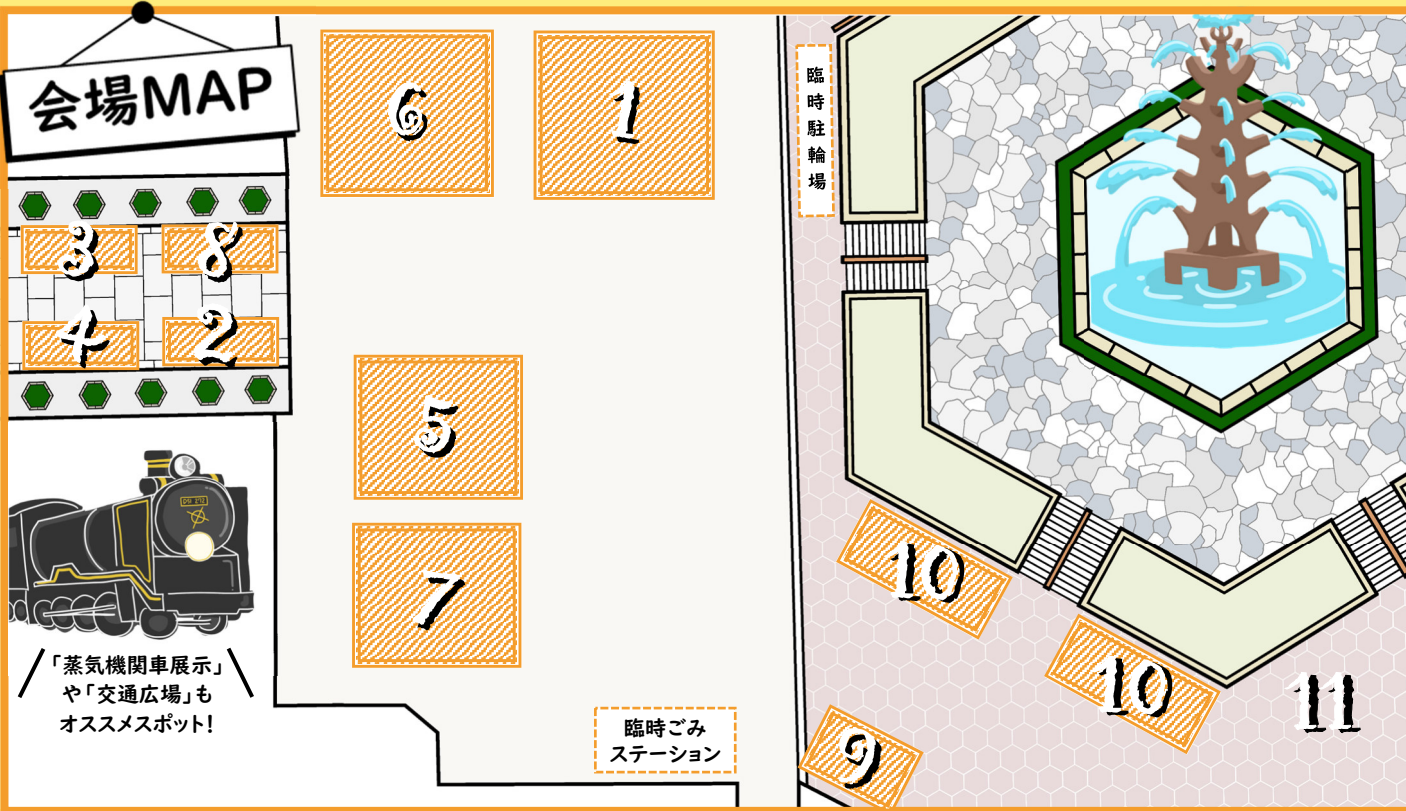
# 5 世田谷消防署

## 防災体験



大地震が起きたとき、皆さんはどんな行動をとりますか? 「自助・共助」という言葉を知っていますか? いざという時は、自分自身の「備え」や近所や地域の方々との「助け合い」がとても大切です。

VR防災体験車では、地震の疑似体験を、まちかど防災訓練車では、消火器による初期消火を、広報ブースでは、家具の転倒防止について学びましょう。



# 6 警視庁世田谷警察署

## 地震が起きるその前に!



警視庁では、今後「30年以内に70%」の確率で発生すると言われている首都直下地震やその他の大震災に備えて、皆さまの防災意識の高揚と防災力の向上を図るため、地域の特性に合わせた防災訓練や広報啓発活動を推進しています。

いざ、大地震が発生したときは、警察などの行政機関による「公助」だけでは対応ができません。一人一人が自分の命を守る「自助」、町会や自治会、そして企業などの近くにいる人同士が助け合う「共助」が必要不可欠となります。あらゆる想定を考えながら「ふだんの備え」をしていくことが大切です。

# 3 防災用品サンプルの紹介

## 実物を見られる・触れる!



防災備蓄と言われても、インターネットなどの情報だけだとピンときませんよね。備蓄しておくと言われている防災用品の実物を展示しますので、実際に見て・触ってみてください。

# 4 煙中避難体験

## 煙の中で避難できますか?



火災などで周囲が煙でいっぱいになってしまったとき、どうやって避難すれば良いでしょうか? 訓練用の煙を充満させたテントの中で、「煙の中の視界」を体験して、避難方法を習得していきましょう。

# 7 自衛隊東京地方協力本部

## 自衛隊の装備を体験しよう!



自衛隊は、自然災害をはじめとする災害の発生時には、地方公共団体などと連携・協力し、国内のどの地域においても被災者の救助、医療、給水、物資の輸送といった、様々な活動を行っています。

自衛隊の災害派遣で物資輸送、救助活動及び医療支援など、様々な任務を行っている高機動車に乗ってみよう!